

プレスリリース [ 令和5年11月10日 ]

(計1枚)

## 令和5年度市民文化講演会を開催します

市民の教養の向上や豊かなライフスタイルを見出す機会として「市民文化講演会」を下記のとおり開催いたします。

今回は、お茶の水女子大学名誉教授で、数学者としての研究・教育活動にとどまらず、大ベストセラー「国家の品格」の著者でもある藤原正彦先生をお招きして、「日本のこれから、日本人のこれから」と題して、日本・日本人がこれからどう進んでいくべきかについてお話しいたします。

つきましては、ぜひ取材くださいますよう、お願いします。

### 記

日 時：令和5年11月19日（日）午後2時から午後3時30分まで

会 場：加賀市文化会館カモナホール

講 師：藤原正彦先生

演 題：日本のこれから、日本人のこれから

事前申込：不要

入 場 料：不要

本件へのお問合せ先  
加賀市教育委員会事務局生涯学習課 担当：上出 TEL:0761-72-7980

# 「日本のこれから、日本人のこれから」

お茶の水女子大学名誉教授で、数学者としての研究・教育活動にとどまらず、大ベストセラー「国家の品格」の著者でもある藤原正彦氏に、日本・日本人がこれからどう進んでいくべきかについてお話いただきます。

お茶の水女子大学名誉教授・作家

# 藤原正彦

大ベストセラー『国家の品格』

1943(昭和18)年、旧満州新京生れ。東京大学理学部数学科大学院修士課程修了。理学博士。お茶の水女子大学名誉教授。現在、姫路文学館館長、新田次郎財団理事長。1978年、数学者の視点から眺めた清新な留学記『若き数学者のアメリカ』で日本エッセイスト・クラブ賞を受賞、ユーモアと知性に根ざした独自の随筆スタイルを確立する。著書に『遙かなるケンブリッジ』(ケンブリッジ大学で研究と教育に従事した体験記)、280万部の大ベストセラー『国家の品格』、『名著講義』(文藝春秋読者賞受賞)、生い立ちの記『ヒコベエ』、『日本人の誇り』、『孤愁 サウダーデ』(新田次郎との共著、ロドリゲス通事賞受賞)、『管見妄語』シリーズ全9巻等。最近著に『日本人の真価』。文藝春秋に巻頭言を執筆中。新田次郎と藤原ていの次男。

日時 令和5年 11月19日(日)

14:00~15:30(開場13:30)

会場 加賀市文化会館 カモナホール

入場無料

申込不要

※手話通訳者が  
つきます

主催：加賀市教育委員会

お問い合わせ先

加賀市教育委員会事務局 生涯学習課

TEL 0761(72)7980

※申し込み不要、入場無料、直接会場にお越し下さい